

横のかき

- 一、七夕の頃天上に輝く星
- 四、老人星
- 七、椅子によれる王妃
- 九、空
- 十、牽牛が主星である星座
- 十二、宵の明星は太陽より早く沈むか
- 十三、柱時計は何時間毎に鐘をならすか
- 十四、落日の壯嚴さはさても
- 十五、小遊星ルイサ
- 十六、洗つた様に奇麗な×××月
- 十七、テラ〜暮れに點ぼす行燈
- 十八、北天にありながら餘り耳順れの星座(白鳥星座附近)
- 十九、天にあるもの
- 二十、近頃色々な名で呼ばれて、まぎらばしい星座
- 二十一、七夕に縁のある星がある星座
- 二十二、昔の人を大層こわがらせた星
- 二十三、廢坊の人は決して見えぬもの
- 二十四、天に沖する彗星の様なキミ悪い火

1		2	3		4	5		6
		7		8				
9	10		11				12	
13		14				15		
	16				17			
18				19		20		21
22			23		24		25	
		26				27		
	28				29			

三三

縦のかき

- 一、北の方にある星座
- 二、キレイな星の××リ
- 三、星團や星雲の表をつけた人
- 四、馱車星座の主星
- 五、世界最古の洪水に生殘つた人
- 六、來年一月の皆既日食の觀測地
- 八、今年の第三彗星を發見した人
- 十、世界有数の天文臺
- 十二、荒海や佐渡に横たふ
- 十三、此次にヘレ〜彗星が出現する時には今の男の子は何になるか
- 十四、信州の月の名所
- 十六、ギリシヤ文字一つ
- 十八、太陽の印のハイつた旗
- 二十、太陽黄經〱九十度
- 二十一、遊星の太陽からの距離に關する法則
- 二十二、天までも届く恩は?
- 二十三、夜が××ほのま明け行く
- 二十四、月の光りは白いか赤いか

(天文台人案)